



## 「相続税アンケート」まとめ

全国の主婦411人に、相続税について聞いた。自分や自分の配偶者がこれまで親から相続をしたことがある人は28.7%。うち、事前に相続税対策を行っていた人はわずか12.5%。相続時のトラブルがあった人は14.5%とそう多くはないが、内容は「面倒を見た人と、そうではない人の配分でもめた」「相続の権利のない人が口を出してもめた」「相続どころかまったく知らなかった借金の証文がでてきた」「書類不備により通帳に残ったお金をなかなか引き出せずに苦労した」「遺言がなく、細部の相続に関して相続人同士意見が分かれ、時間がかかった」などさまざま。

来年から相続税の基礎控除額が引き下げられ、より多くの人が相続税を払うことになることについては、「聞いたことはあるが内容はわからない」が約半数で、内容まで詳しく知っている人は2割弱だった。

相続について不安がある人は64.5%。理由は「相続対策の方法がわからない」59.0%、「相続関連のことが難しくよくわからない」57.5%、「財産の分配が難しそう」26.1%がトップ3で、次いで「(相続税の基礎控除額が引き下げられることで)相続税を払わないといけなくなりそう」23.9%、「(相続税の基礎控除額が引き下げられることで)相続税の額が大きくなりそう」18.7%が続く。不安がない人の理由は「財産があまりない」が最多で約6割。

今後、親などから資産を相続する可能性がある人は約半数。そのうち相続の方法について検討しているのは36.8%。なんらかの検討をしていると答えた人がやっていることは、「遺言書の作成依頼」「生前贈与を行ってもらう」がトップ2。

今後、子供などに資産を相続する可能性がある人は36.3%、そのうち相続の方法について検討しているのは56.4%。「親だけで検討している」人が28.2%と多いようだ。相続の方法は「生前贈与を行う」が約半数が最多で、次いで「遺言書の作成」35.1%、「子や孫に教育資金贈与を行う」27.3%。

平成27年12月31日まで、30歳未満の子や孫が、祖父母などから一定の契約で取得した教育資金1500万円までを非課税で受け取れる「教育資金一括贈与の非課税制度」については、「知っている」が約6割。今後利用するつもりの方は16.1%いた。



【設問一覧】

Q1: 現在ご存命の親御さん(自分と配偶者の)は何人ですか？

Q2: あなたやあなたの配偶者はこれまで親御さんから相続をしたことはありますか？

Q3: Q2で「はい」と答えた人にお聞きします。事前に相続税対策は行っていましたか？

Q4: Q3で「はい」と答えた人にお聞きします。相続税対策を具体的に教えてください。(FA抜粋)

Q5: Q2で「はい」と答えた人にお聞きします。相続時のトラブルなどがありましたか？

Q6: トラブルやちょっといい話など、相続に関するエピソードがあれば教えてください。(FA抜粋)

Q7: 全員にお聞きします。来年から相続税の基礎控除額が引き下げられ、より多くの方が相続税を払うことになることを知っていますか？

Q8: あなたは相続について不安はありますか？

Q9: Q8で「ある」と答えた人にお聞きします。その理由を教えてください。(複数回答可)

Q10: Q8で「ない」と答えた人にお聞きします。その理由を教えてください。(複数回答可)

Q11: 全員にお聞きします。今後、親などから資産を相続する可能性はありますか？

Q12: Q11で「ある」と答えた人にお聞きします。相続の方法について検討していますか？

Q13: Q12でなんらかの検討していると答えた人にお聞きします。具体的にはどのようなことを行っていますか？(複数回答可)

Q14: 全員にお聞きします。今後、子供などに資産を相続する可能性はありますか？

Q15: Q14で「ある」と答えた人にお聞きします。相続の方法について検討していますか？

Q16: Q15でなんらかの検討していると答えた人にお聞きします。具体的にはどのようなことを行っていますか？(複数回答可)

Q17: 全員にお聞きします。平成27年12月31日まで、30歳未満の子や孫が、祖父母などから一定の契約で取得した教育資金1500万円までを非課税で受け取れる「教育資金一括贈与の非課税制度」を知っていますか？

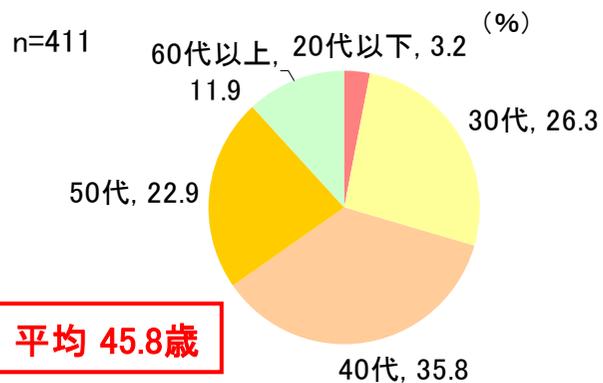
Q18: Q17で「はい」と答えた人にお聞きします。今後、利用する予定はありますか？

Q19: 相続対策について知りたいと思うことや意見があればなんでもご記入ください。(FA抜粋)

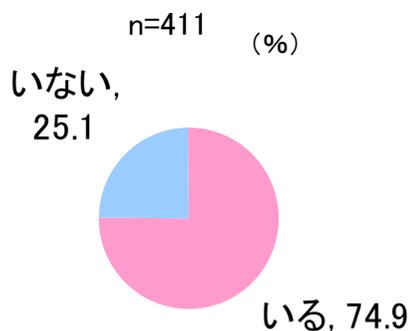


## 【相続税についてのアンケート 調査対象者プロフィール】

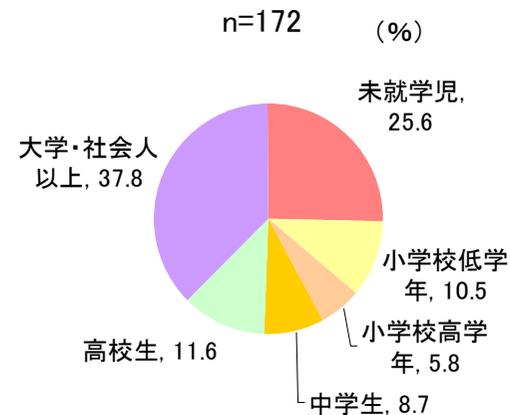
【年齢】



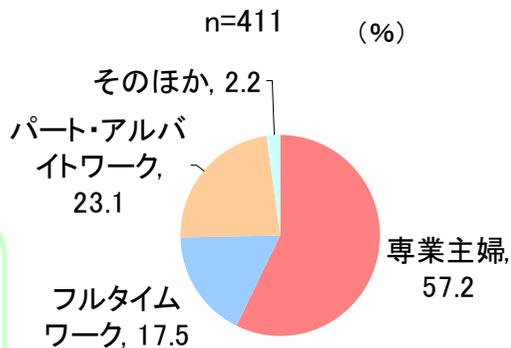
【お子様の有無】



【末子年齢(任意回答)】



【働き方】



【居住地】

No.	カテゴリー名	n	%	No.	カテゴリー名	n	%
1	北海道	8	1.9	16	愛知県	16	3.9
2	宮城県	6	1.5	17	三重県	3	0.7
3	秋田県	1	0.2	18	滋賀県	3	0.7
4	福島県	3	0.7	19	京都府	12	2.9
5	茨城県	2	0.5	20	大阪府	64	15.6
6	栃木県	1	0.2	21	兵庫県	58	14.1
7	埼玉県	27	6.6	22	奈良県	2	0.5
8	千葉県	31	7.5	23	和歌山県	3	0.7
9	東京都	69	16.8	24	岡山県	3	0.7
10	神奈川県	65	15.8	25	広島県	5	1.2
11	新潟県	1	0.2	26	香川県	1	0.2
12	石川県	2	0.5	27	愛媛県	4	1.0
13	山梨県	1	0.2	28	福岡県	9	2.2
14	岐阜県	2	0.5	29	熊本県	1	0.2
15	静岡県	8	1.9		全体	411	100.0

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト

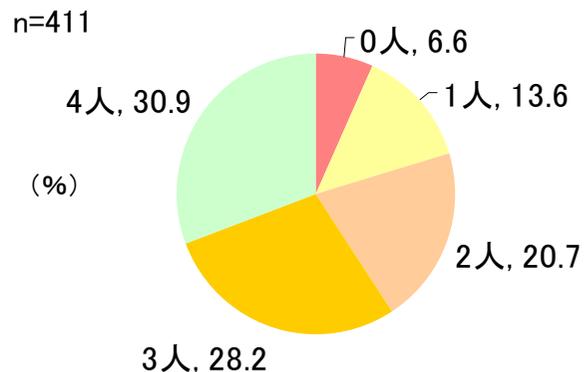
<http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420

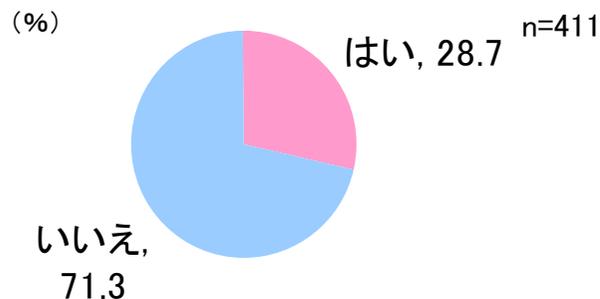
FAX03-5216-9430



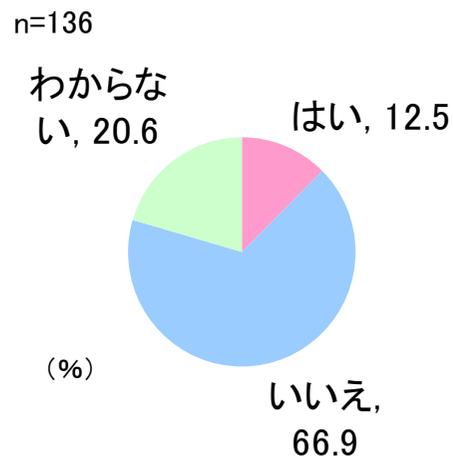
Q1: 現在ご存命の親御さん(自分と配偶者の)は何人ですか？



Q2: あなたやあなたの配偶者はこれまで親御さんから相続をしたことはありますか？



Q3: Q2で「はい」と答えた人にお聞きします。事前に相続税対策は行っていましたか？

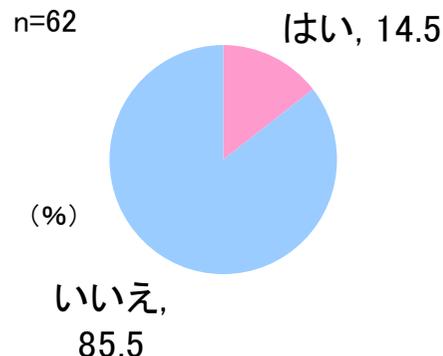


Q4: Q3で「はい」と答えた人にお聞きします。相続税対策を具体的に教えてください(FA抜粋)

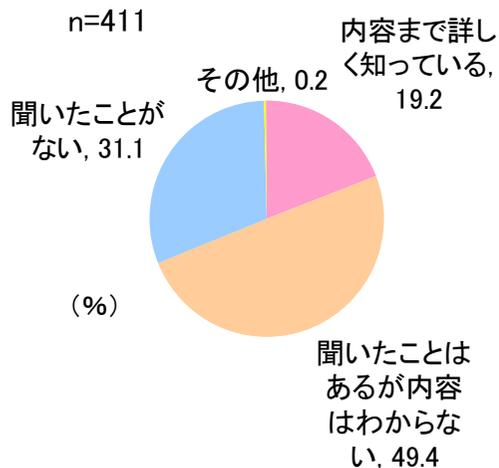
- ・毎年同じ額をもらわない。少し多めにもらう年は申告して、千円程度の贈与税を払う等。(大阪府・47歳)
- ・贈与(110万)、法人の立ち上げ等。(大阪府・48歳)
- ・相続放棄をした。(千葉県・39歳)
- ・生命保険料控除を受けられるように工夫した。(東京都・55歳)
- ・固定資産化。(静岡県・38歳)
- ・教育資金援助や生前贈与。(福岡県・55歳)
- ・嫁の養子縁組(東京都・73歳)
- ・遺言書を作成した(静岡県・56歳)



Q5: Q2で「はい」と答えた人にお聞きします。  
相続時のトラブルなどがありましたか？



Q7: 全員にお聞きします。  
来年から相続税の基礎控除額が引き下げられ、  
より多くの人が相続税を払うことになることを知っていますか？



Q6: トラブルやちょっといい話など、相続に関するエピソードがあれば教えてください(FA抜粋)

- ・兄弟ともめるのが嫌で話し合い、円満に相続できた。互いに欲を出さないのが大切。(兵庫県・60歳)
- ・遺言がなく、細部の相続に関して相続人同士意見が分かれ、時間がかかった。(東京都・55歳)
- ・父は公証人だったので、きちんとした遺言書があり、私もそれに習って毎年遺言を書いている。(福岡県・62歳)
- ・友人のおばあちゃんが亡くなった時、義理のおばさんが相続に口出してきてもめたと聞いた。義理の関係(嫁など)が出てくるともめるとよく聞きます。(兵庫県・33歳)
- ・面倒を見た人と、そうではない人の配分で、揉めました。(広島県・67歳)
- ・今まで家族ぐるみでいい関係を続けていた知り合いが(祖母に)お金を預けていた。いずれ増やして返すと言われた。返してほしい。」と伝えてきた。証明するものも無く、何も知らないこちら側は当然断ったが、相手は右翼と繋がっていたようで数日間家の近くを右翼の車がアナウンスしていた。最終的には何も無かったが、お金が絡んだ際の人の変わり方に引いた。(兵庫県・26歳)
- ・代襲相続になり、ものすごく大変な手続きになり、その費用も莫大に。現金での遺産が少なく、土地を手放さないと費用が工面できないのに、名義変更しないと出来なくて大変なことに。(兵庫県・46歳)
- ・相続の権利のない人が口を出すと揉めますね。(神奈川県・43歳)
- ・相続どころかまったく知らなかった借金の証文がでてきて大変だった。(神奈川県・48歳)
- ・税務署は6年間の通帳の出入りはしっかりと見るので、しっかりと出入りをわかりやすくしておくといよ、と友人に教えてもらいました。(愛知県・51歳)
- ・実母からの提案で母・姉・私の3人でエンディングノートを書こうと数年前に渡されました。(埼玉県・41歳)
- ・私の祖父は見栄張りやで、そんなに財産がないのに自分がお金をいっぱい持っていると言っていたので、亡くなった時に両親が叔父や叔母から相続を分けるように言われ困っていた。(兵庫県・36歳)
- ・三代の相続で、土地は、なくなるといわれました。(千葉県・51歳)
- ・義母が他界後、義父は再婚しました。義母名義のものは全部後妻と使うからと相続放棄などさせられた。次にあうのはどちらかのお葬式だろうと思っている(大阪府・43歳)
- ・義父が、お金の事を言わずに亡くなったので、どこに貯金をしていたのか不明のままの物があるかもしれない。(兵庫県・53歳)
- ・義祖父の通帳に残ったお金をなかなか引き出せずに苦労した。(書類の不備により)(大阪府・31歳)
- ・遺言書と言いますが、なかなかその通りにはいかないですね。遺留分というのがあるので、兄弟仲が悪くなったということをよく聞きます。(熊本県・41歳)

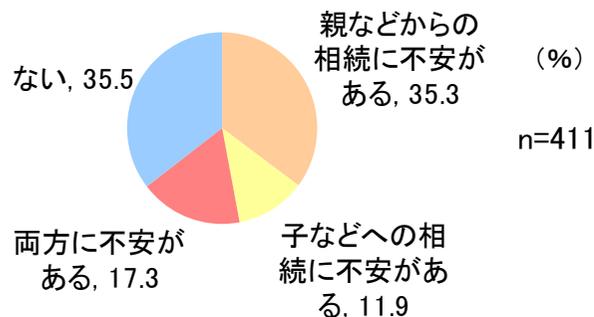
リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

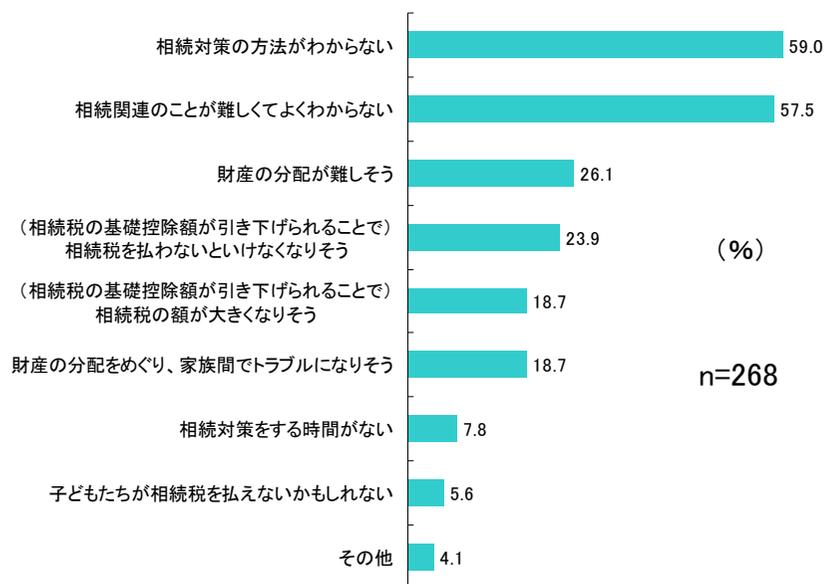
問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430



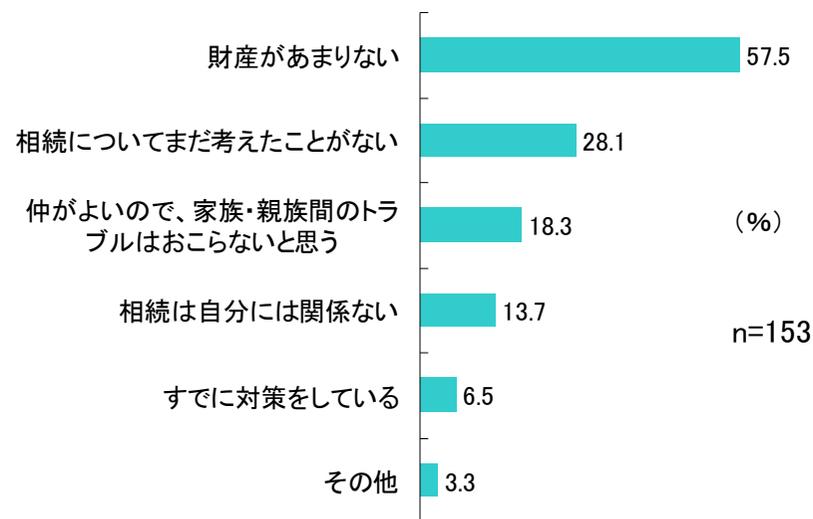
Q8: あなたは相続について不安はありますか？



Q9: Q8で「ある」と答えた人にお聞きます。その理由を教えてください。(複数回答可)



Q10: Q8で「ない」と答えた人にお聞きます。その理由を教えてください。(複数回答可)



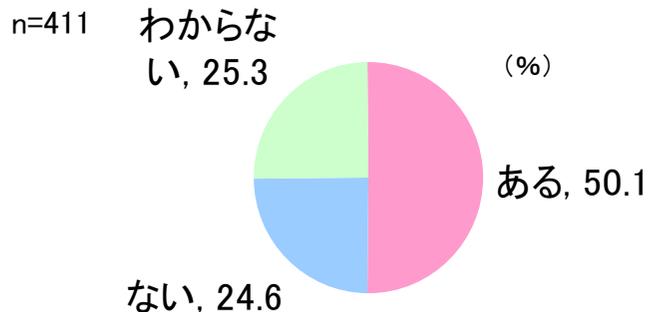
リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

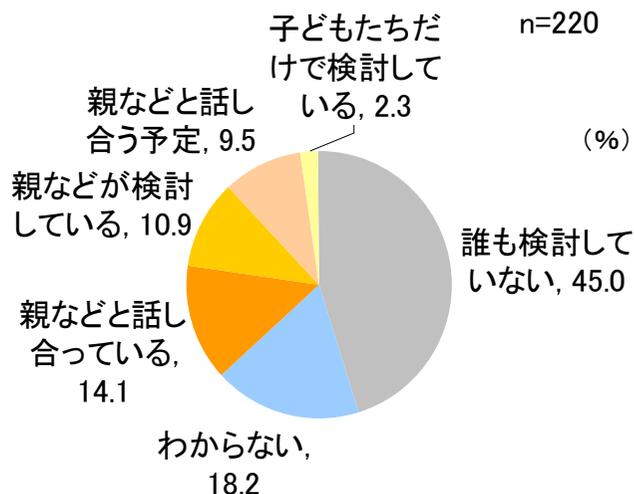
問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430



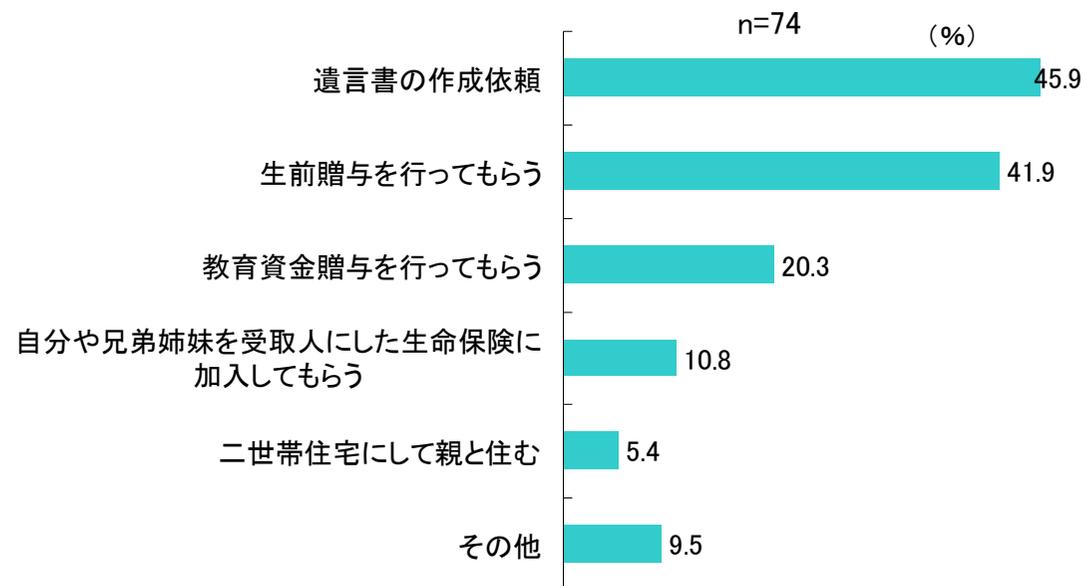
Q11: 全員にお聞きします。  
今後、親などから資産を相続する可能性はありますか？



Q12: Q11で「ある」と答えた人にお聞きします。  
相続の方法について検討していますか？



Q13: Q12でなんらかの検討していると答えた人にお聞きします。  
具体的にはどのようなことを行っていますか？(複数回答可)



リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

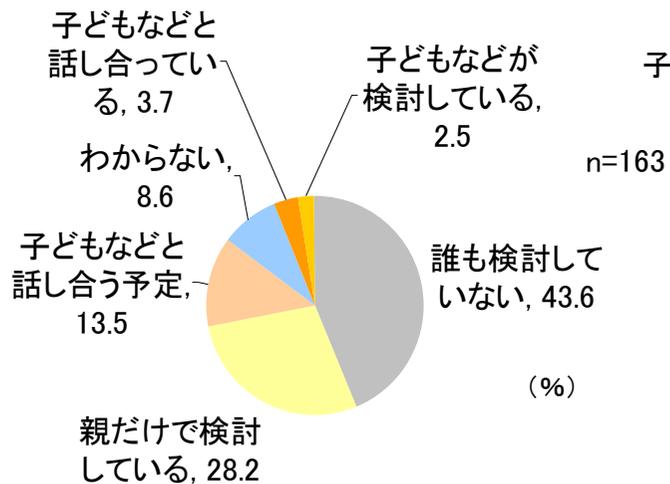


Q14: 全員にお聞きします。  
今後、子供などに資産を相続する可能性はありますか？

n=411

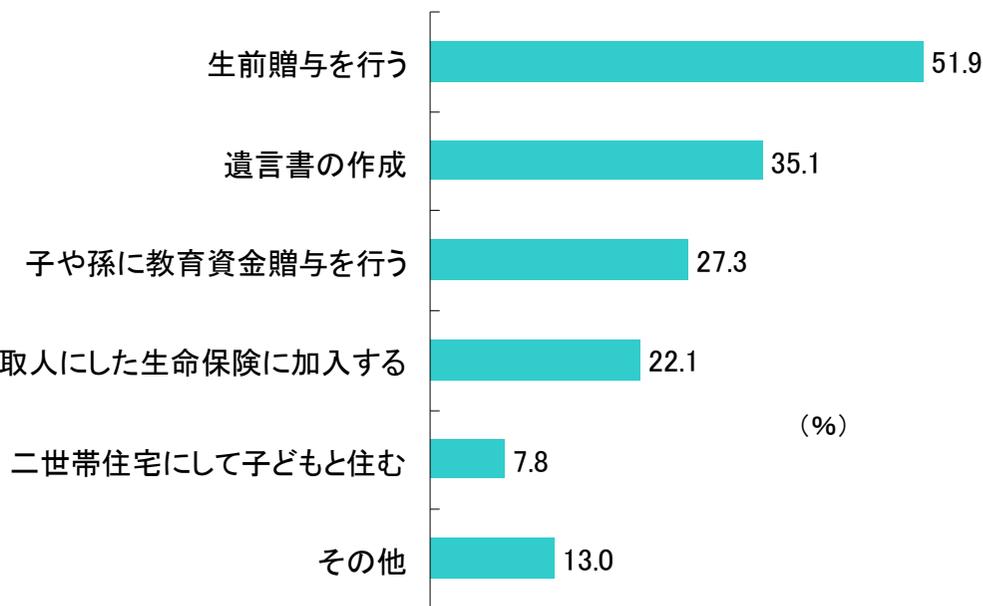


Q15: Q14で「ある」と答えた人にお聞きします。  
相続の方法について検討していますか？



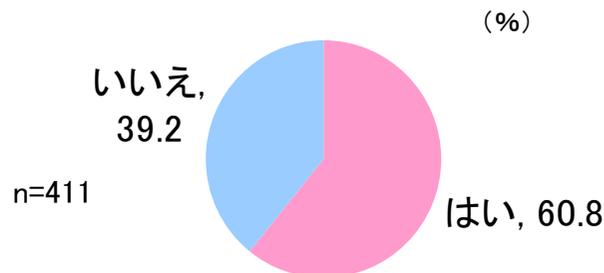
Q16: Q15でなんらかの検討していると答えた人にお聞きします。  
具体的にはどのようなことを行っていますか？(複数回答可)

n=77





Q17: 全員にお聞きします。  
平成27年12月31日まで、30歳未満の子や孫が、  
祖父母などから一定の契約で取得した教育資金150万円までを  
非課税で受け取れる「教育資金一括贈与の非課税制度」を知っていますか？



Q18: Q17で「はい」と答えた人にお聞きします。  
今後、利用する予定はありますか？



Q19: 相続対策について知りたいと思うことや意見があればなんでもご記入ください。(FA抜粋)

- ・どの様に贈与するのが一番得か知りたい。(兵庫県・60歳)
- ・年間110万円までは非課税で贈与できるのでそれを利用して生前贈与しているが、税務署に対して万一の時に正式に提示し効力のある書類や覚書などの必要な書類の書き方を知りたい。(東京都・55歳)
- ・嫁は口を出さない方がいいのでしょうか？主人が相続することになれば自分たちの生活にかかわってくるのに、なにか提案すれば嫌がられそうな雰囲気があるのですが。(兵庫県・49歳)
- ・話しはじめのきっかけがなく、どう進めたらいいかわからない。不謹慎な気がして気が引ける。親子で話すため、どう興味を持ってもらえばいいかわからず、手がつけられないでいる。(愛知県・30歳)
- ・相続税率、控除額など基本的な事が解らないので知りたい。負債がある時の放棄の時期がわからない。(東京都・53歳)
- ・相続税の申告方法。特に資産が少なく相続税を払わなくて良い場合の公的手続きをどうすればよいか？何もなくて良いのか？(埼玉県・54歳)
- ・親に対して相続のことについて、切り出しにくい税金を沢山支払うのがもっと嫌なので、切り出し方や簡単に始めやすい相続対策のまとめが知りたいです。(大阪府・35歳)
- ・信じられないですが、義弟が親の死んだことを兄弟に知らせずその財産を独り占めし、もう裁判も申し立てもできない時期になって公表。こんなことを防ぐ方法は？(兵庫県・67歳)
- ・すべての手続きが終わって、無事に各相続人への分配が終了してしばらくたってから「相続税はかからないけれど、所得税がかかる」ということが判明して、親戚中が大慌てになったことがありました。予想外の高額な税金と滞納金を支払わなくてはいけなくなり、本当に相続関連のことは複雑で分かりづらいな…と痛感しました。(神奈川県・36歳)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430